

令和6年度給与改定（第5回）団体交渉

① 日 時 令和6年11月22日（金）0時27分～0時28分

② 場 所 東京区政会館20階203会議室

③ 出席者

（当局）佐藤副区長会会長（荒川）、寺田副区長会副会長（新宿）、
川野副区長会副会長（大田）、田中副区長（中央）、野村副区長（台東）、
中村副区長（世田谷）、青山副区長（中野）、弓場副区長（江戸川）、
入澤副管理者、小林人事企画部長、林調査課長、新井勤労課長
（清掃労組）多田中央執行委員長、西村副中央執行委員長、坂部副中央執行委員長、
渡辺書記長、萩原書記次長、泉田常任中央執行委員、栗澤常任中央執行委員、
森田常任中央執行委員、高橋常任中央執行委員、西大條常任中央執行委員、
渡辺常任中央執行委員

④ 発言要旨

〈清掃労組〉

皆さん方から示された業務職給料表は、昨年の最低改定額を上回る、全級及び全号給の引上げが実現したものの、物価高騰の影響を受けている職員の生活改善にはほど遠く、本年の春闘結果等に鑑み、大幅な賃上げを期待していた私どもにとっては、不満が残る結果となりました。

しかし、本年の賃金確定交渉期において、皆さん方と、人材確保に資する更なる取組が必要であるとの課題を共有し、賃金水準や人事制度の改善に向けて協議をしていくこととなりました。

改めて、魅力ある賃金・人事制度を構築するため、賃金確定期のみならず、私どもとの議論を早期に開始し、改善に向けた具体的な取組の結論が得られるよう、要請するものです。

〈当局〉

私どもといたしましても、引き続き、皆さんと丁寧な協議してまいりたいと考えております。

〈清掃労組〉

特別区の清掃職場における人材確保を推進するため、賃金水準や人事制度の抜本的な改善に向け、私どもからも精力的な協議をお願いし、先ほど皆さん方から示された、本年度の賃金改定を始めとする諸課題に関する最終判断と提案を受け入れることとします。

〈当局〉

妥結のご回答をいただき、ありがとうございます。